

# 2023年11月のDATASALAD 宿泊稼働指数

～全国旅行支援の反動から2カ月連続で前年を下回る

2023年12月6日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

九経調 DATASALAD (<https://datasalad.jp/>) では、景気、産業、社会に関する政府統計に加え、人流や求人等のビッグデータ・オルタナティブデータを、地域の景気や産業の動向を分析する指標として加工、可視化している。

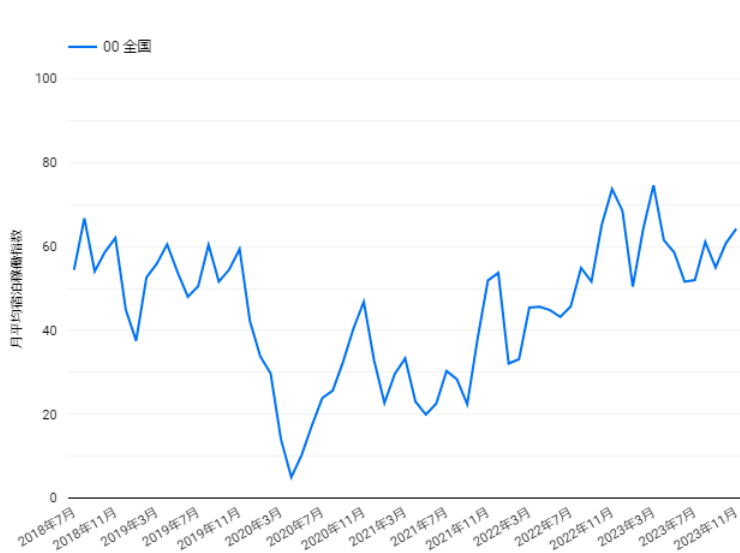
本稿では、当会が宿泊予約サイトより取得したデータをもとに算出している「宿泊稼働指数<sup>1</sup>」を活用し、2023年11月における宿泊施設の稼働動向を分析する。

## 1. 全国の宿泊稼働指数：2カ月連続で前年を下回る

2023年11月における全国の宿泊稼働指数は64.2で、前月の60.8を上回り、2カ月連続の前月差プラスとなった（図1）。

前年差は▲9.5ptとなった。全国旅行支援の開始による観光需要の急回復の反動がみられた前月に続き、2カ月連続の前年差マイナスとなり、またそのマイナス幅は前月（▲4.4pt）から拡大した。

図1 宿泊稼働指数の推移（全国）



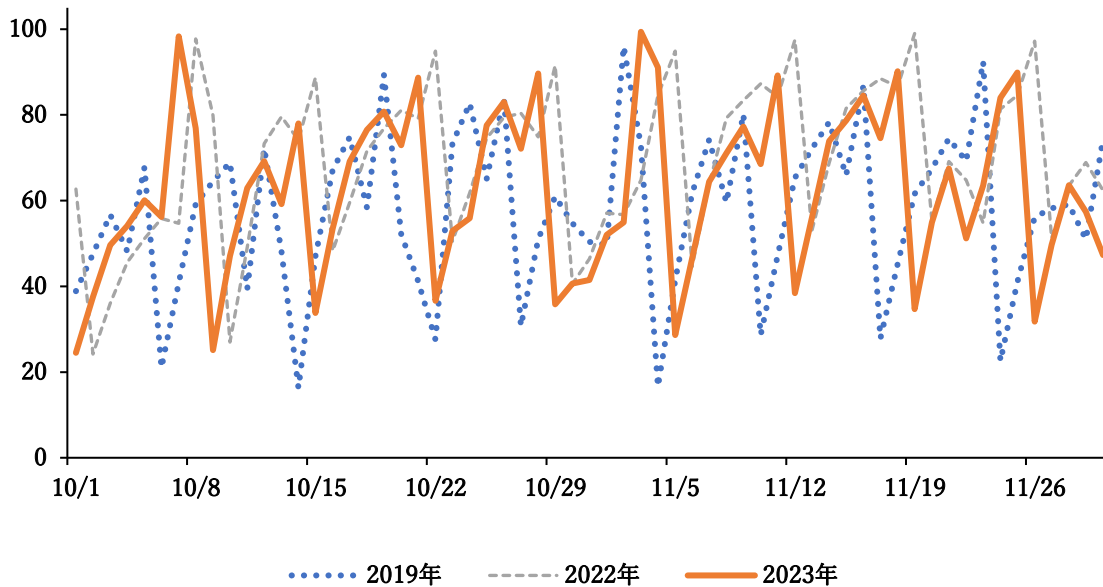
年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	00 全国	64.2	-9.5
2. 2023年10月	00 全国	60.8	-4.4
3. 2023年9月	00 全国	55.0	3.4
4. 2023年8月	00 全国	61.1	6.2
5. 2023年7月	00 全国	52.0	6.3
6. 2023年6月	00 全国	51.6	8.4
7. 2023年5月	00 全国	58.6	13.8
8. 2023年4月	00 全国	61.5	15.9
9. 2023年3月	00 全国	74.6	29.2
10. 2023年2月	00 全国	64.1	31.0
11. 2023年1月	00 全国	50.4	18.3
12. 2022年12月	00 全国	68.5	14.8
13. 2022年11月	00 全国	73.7	21.8
14. 2022年10月	00 全国	65.2	27.2
15. 2022年9月	00 全国	51.6	29.2
16. 2022年8月	00 全国	54.9	26.6

注) 2023年12月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

<sup>1</sup> 宿泊稼働指数は日次の空室の水準を指数化したもので、九経調が独自に推計。原数値は0から100の間の数値をとり、稼働状況が良い場合は100に、稼働状況が悪い場合は0に近づく。算出方法は「参考資料」を参照  
 なお、足下、従業員不足等の供給制約による稼働率低下が指摘されるなか、本指数が宿泊予約サイトの空室情報を基に算出している関係で、統計上の延べ宿泊者数・施設稼働率よりも上振れしている可能性に留意が必要である

図2は、2019年、2022年、2023年の10～11月における日別宿泊稼働指数の推移を示している。2023年の動きを2022年と比較すると、2022年が全国旅行支援の盛り上がりにより上昇基調であったのに対し、2023年は横ばい～下降基調で推移したことから、特に下旬で指数の差が開いている。

図2 直近2カ月の日別宿泊稼働指数の推移（全国）



注) 原数値 2023年12月5日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

## 2. 地域ブロック別の宿泊稼働指数：北陸のみ前年差プラス

2023年11月の宿泊稼働指数を12の地域ブロック別にみると、九州(71.8)で最も高く、以下中国(68.7)、南関東(68.1)と続く(表1)。

前年との比較では、北陸(前年差+2.7pt)のみ前年差がプラスになった。一方で、沖縄(同▲23.8pt)や東北(同▲15.9pt)でマイナスが大きくなった。なお九州は同▲9.1ptで3カ月連続の前年差マイナスである。

前月との比較では、8地域で前月差プラスとなった。なお九州は前月差+7.3ptで2カ月連続のプラスである。

表1 地域ブロック別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2022年	2023年	2023年	
	11月	10月	11月	前年差
全国	73.7	60.8	64.2	▲9.5
北海道	47.2	51.4	40.1	▲7.1
東北	71.9	63.3	56.0	▲15.9
北関東	77.2	60.0	64.5	▲12.7
南関東	75.4	62.8	68.1	▲7.3
甲信越	71.4	65.6	61.3	▲10.1
東海	65.5	45.7	55.1	▲10.4
北陸	65.0	62.9	67.7	2.7
近畿	70.2	55.9	62.3	▲7.9
中国	76.4	63.5	68.7	▲7.7
四国	75.4	61.9	67.0	▲8.4
九州	80.9	64.5	71.8	▲9.1
沖縄	70.1	51.8	46.3	▲23.8

注) 2023年12月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表2 地域ブロック別宿泊稼働指数

< 指数順 >

年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C010 九州	71.8	-9.1
2. 2023年11月	C008 中国	68.7	-7.7
3. 2023年11月	C0032 南関東	68.1	-7.3
4. 2023年11月	C006 北陸	67.7	2.7
5. 2023年11月	C009 四国	67.0	-8.4
6. 2023年11月	C0031 北関東	64.5	-12.7
7. 2023年11月	C007 近畿	62.3	-7.9
8. 2023年11月	C004 甲信越	61.3	-10.1
9. 2023年11月	C002 東北	56.0	-15.9
10. 2023年11月	C005 東海	55.1	-10.4
11. 2023年11月	C011 沖縄	46.3	-23.8
12. 2023年11月	C001 北海道	40.1	-7.1

< 前年差順 >

年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C006 北陸	67.7	2.7
2. 2023年11月	C001 北海道	40.1	-7.1
3. 2023年11月	C0032 南関東	68.1	-7.3
4. 2023年11月	C008 中国	68.7	-7.7
5. 2023年11月	C007 近畿	62.3	-7.9
6. 2023年11月	C009 四国	67.0	-8.4
7. 2023年11月	C010 九州	71.8	-9.1
8. 2023年11月	C004 甲信越	61.3	-10.1
9. 2023年11月	C005 東海	55.1	-10.4
10. 2023年11月	C0031 北関東	64.5	-12.7
11. 2023年11月	C002 東北	56.0	-15.9
12. 2023年11月	C011 沖縄	46.3	-23.8

注) 2023年12月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

### 3. 都道府県別の宿泊稼働状況： 5 都府県で前年差プラス

2023年11月の宿泊稼働指数を47都道府県別にみると、鳥取県（80.8）、島根県（80.7）、熊本県（80.5）などで高水準となった（表3）。

前年差は、5都府県でプラスとなり、京都府（前年差+5.6pt）、石川県（同+4.7pt）、富山県（同+3.7pt）などでプラス幅が大きくなった。インバウンドの宿泊が多い京都府や東京都、また前年の指数が低かった北陸などを除くと、全国旅行支援による国内観光需要増加で指数が急上昇した前年の反動から、今期は軒並み前年差マイナスとなっている。

前月差は、34都府県でプラスとなり、滋賀県（前月差+16.2pt）、鳥取県（同+16.0pt）、佐賀県（同+14.6pt）などでプラス幅が大きくなった。

渡辺 隼矢（事業開発部 研究主査）

E-mail: jwatanabe@kerc.or.jp

表3 都道府県別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2022年	2023年	2023年				2022年	2023年	2023年		
	11月	10月	11月	前年差	前月差		11月	10月	11月	前年差	前月差
全国	73.7	60.8	64.2	▲9.5	3.4	三重県	69.8	42.7	52.3	▲17.5	9.6
北海道	47.2	51.4	40.1	▲7.1	▲11.3	滋賀県	84.2	52.5	68.7	▲15.5	16.2
青森県	76.1	77.5	62.8	▲13.3	▲14.7	京都府	66.5	66.5	72.1	5.6	5.6
岩手県	55.0	62.6	48.9	▲6.1	▲13.7	大阪府	73.8	54.7	56.3	▲17.5	1.6
宮城県	75.1	58.1	55.7	▲19.4	▲2.4	兵庫県	68.5	47.6	60.3	▲8.2	12.7
秋田県	83.4	70.3	62.9	▲20.5	▲7.4	奈良県	82.6	49.1	63.0	▲19.6	13.9
山形県	70.0	71.0	62.1	▲7.9	▲8.9	和歌山県	59.1	48.9	58.2	▲0.9	9.3
福島県	73.8	58.2	57.1	▲16.7	▲1.1	鳥取県	87.8	64.8	80.8	▲7.0	16.0
茨城県	77.3	61.0	66.1	▲11.2	5.1	島根県	83.7	77.5	80.7	▲3.0	3.2
栃木県	73.6	63.9	66.8	▲6.8	2.9	岡山県	75.6	68.8	69.3	▲6.3	0.5
群馬県	82.0	54.5	60.0	▲22.0	5.5	広島県	69.4	66.7	68.2	▲1.2	1.5
埼玉県	79.0	43.2	52.5	▲26.5	9.3	山口県	81.8	50.3	59.6	▲22.2	9.3
千葉県	68.2	52.7	57.1	▲11.1	4.4	徳島県	82.2	55.2	65.8	▲16.4	10.6
東京都	75.7	72.5	76.0	0.3	3.5	香川県	62.6	54.8	57.9	▲4.7	3.1
神奈川県	72.6	48.9	59.1	▲13.5	10.2	愛媛県	75.0	63.6	67.7	▲7.3	4.1
新潟県	60.2	60.1	56.7	▲3.5	▲3.4	高知県	90.0	74.5	79.9	▲10.1	5.4
富山県	62.0	69.9	65.7	3.7	▲4.2	福岡県	76.1	64.4	73.7	▲2.4	9.3
石川県	60.8	58.4	65.5	4.7	7.1	佐賀県	93.4	59.3	73.9	▲19.5	14.6
福井県	87.1	69.5	79.7	▲7.4	10.2	長崎県	87.2	63.1	72.0	▲15.2	8.9
山梨県	76.4	61.8	68.9	▲7.5	7.1	熊本県	86.8	74.5	80.5	▲6.3	6.0
長野県	78.2	73.4	64.0	▲14.2	▲9.4	大分県	85.3	59.7	72.9	▲12.4	13.2
岐阜県	68.1	58.2	57.4	▲10.7	▲0.8	宮崎県	75.7	70.2	76.2	0.5	6.0
静岡県	66.5	47.9	58.4	▲8.1	10.5	鹿児島県	83.0	62.6	55.7	▲27.3	▲6.9
愛知県	63.4	48.2	58.3	▲5.1	10.1	沖縄県	70.1	51.8	46.3	▲23.8	▲5.5

注) 2023年12月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表4 都道府県別宿泊稼働指数ランキング

&lt; 指数順・上位 &gt;

	年月	地域	指数 ↓	前年差
1.	2023年11月	31 鳥取県	80.8	-7.0
2.	2023年11月	32 島根県	80.7	-3.0
3.	2023年11月	43 熊本県	80.5	-6.3
4.	2023年11月	39 高知県	79.9	-10.1
5.	2023年11月	18 福井県	79.7	-7.4
6.	2023年11月	45 宮崎県	76.2	0.5
7.	2023年11月	13 東京都	76.0	0.3
8.	2023年11月	41 佐賀県	73.9	-19.5
9.	2023年11月	40 福岡県	73.7	-2.4
10.	2023年11月	44 大分県	72.9	-12.4
11.	2023年11月	26 京都府	72.1	5.6
12.	2023年11月	42 長崎県	72.0	-15.2
13.	2023年11月	33 岡山県	69.3	-6.3
14.	2023年11月	19 山梨県	68.9	-7.5
15.	2023年11月	25 滋賀県	68.7	-15.5
16.	2023年11月	34 広島県	68.2	-1.2

&lt; 前年差順・上位 &gt;

	年月	地域	指数	前年差 ↓
1.	2023年11月	26 京都府	72.1	5.6
2.	2023年11月	17 石川県	65.5	4.7
3.	2023年11月	16 富山県	65.7	3.7
4.	2023年11月	45 宮崎県	76.2	0.5
5.	2023年11月	13 東京都	76.0	0.3
6.	2023年11月	30 和歌山県	58.2	-0.9
7.	2023年11月	34 広島県	68.2	-1.2
8.	2023年11月	40 福岡県	73.7	-2.4
9.	2023年11月	32 島根県	80.7	-3.0
10.	2023年11月	15 新潟県	56.7	-3.5
11.	2023年11月	37 香川県	57.9	-4.7
12.	2023年11月	23 愛知県	58.3	-5.1
13.	2023年11月	03 岩手県	48.9	-6.1
14.	2023年11月	43 熊本県	80.5	-6.3
15.	2023年11月	33 岡山県	69.3	-6.3
16.	2023年11月	09 栃木県	66.8	-6.8

&lt; 指数順・下位 &gt;

	年月	地域	指数 ↑	前年差
1.	2023年11月	01 北海道	40.1	-7.1
2.	2023年11月	47 沖縄県	46.3	-23.8
3.	2023年11月	03 岩手県	48.9	-6.1
4.	2023年11月	24 三重県	52.3	-17.5
5.	2023年11月	11 埼玉県	52.5	-26.5
6.	2023年11月	46 鹿児島県	55.7	-27.3
7.	2023年11月	04 宮城県	55.7	-19.4
8.	2023年11月	27 大阪府	56.3	-17.5
9.	2023年11月	15 新潟県	56.7	-3.5
10.	2023年11月	07 福島県	57.1	-16.7
11.	2023年11月	12 千葉県	57.1	-11.1
12.	2023年11月	21 岐阜県	57.4	-10.7
13.	2023年11月	37 香川県	57.9	-4.7
14.	2023年11月	30 和歌山県	58.2	-0.9
15.	2023年11月	23 愛知県	58.3	-5.1
16.	2023年11月	22 静岡県	58.4	-8.1

&lt; 前年差順・下位 &gt;

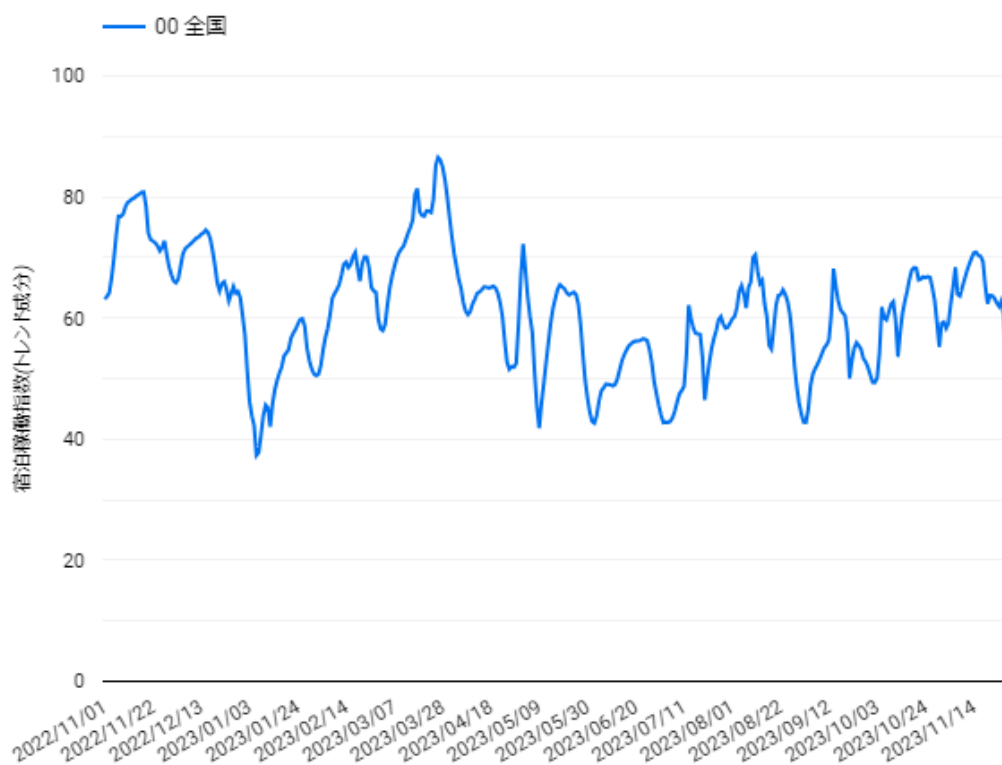
	年月	地域	指数	前年差 ↑
1.	2023年11月	46 鹿児島県	55.7	-27.3
2.	2023年11月	11 埼玉県	52.5	-26.5
3.	2023年11月	47 沖縄県	46.3	-23.8
4.	2023年11月	35 山口県	59.6	-22.2
5.	2023年11月	10 群馬県	60.0	-22.0
6.	2023年11月	05 秋田県	62.9	-20.5
7.	2023年11月	29 奈良県	63.0	-19.6
8.	2023年11月	41 佐賀県	73.9	-19.5
9.	2023年11月	04 宮城県	55.7	-19.4
10.	2023年11月	24 三重県	52.3	-17.5
11.	2023年11月	27 大阪府	56.3	-17.5
12.	2023年11月	07 福島県	57.1	-16.7
13.	2023年11月	36 徳島県	65.8	-16.4
14.	2023年11月	25 滋賀県	68.7	-15.5
15.	2023年11月	42 長崎県	72.0	-15.2
16.	2023年11月	20 長野県	64.0	-14.2

注) 2023年12月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

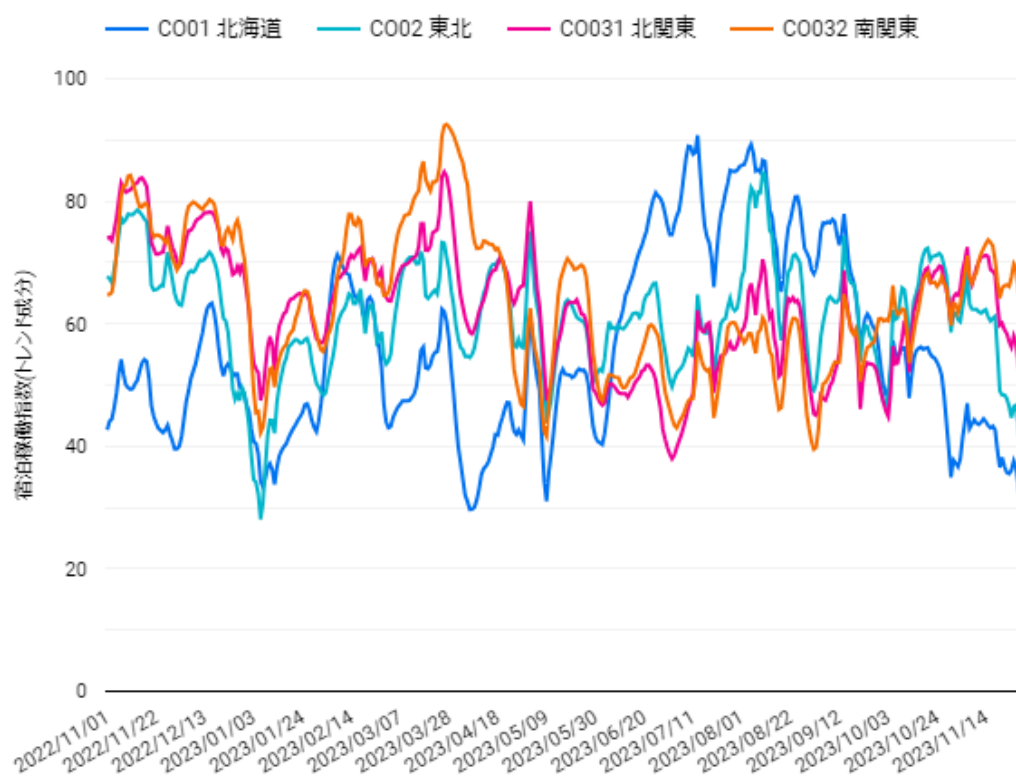
## 5. 参考：日次推移

図3 全国・地域ブロック別の日次推移（トレンド成分）

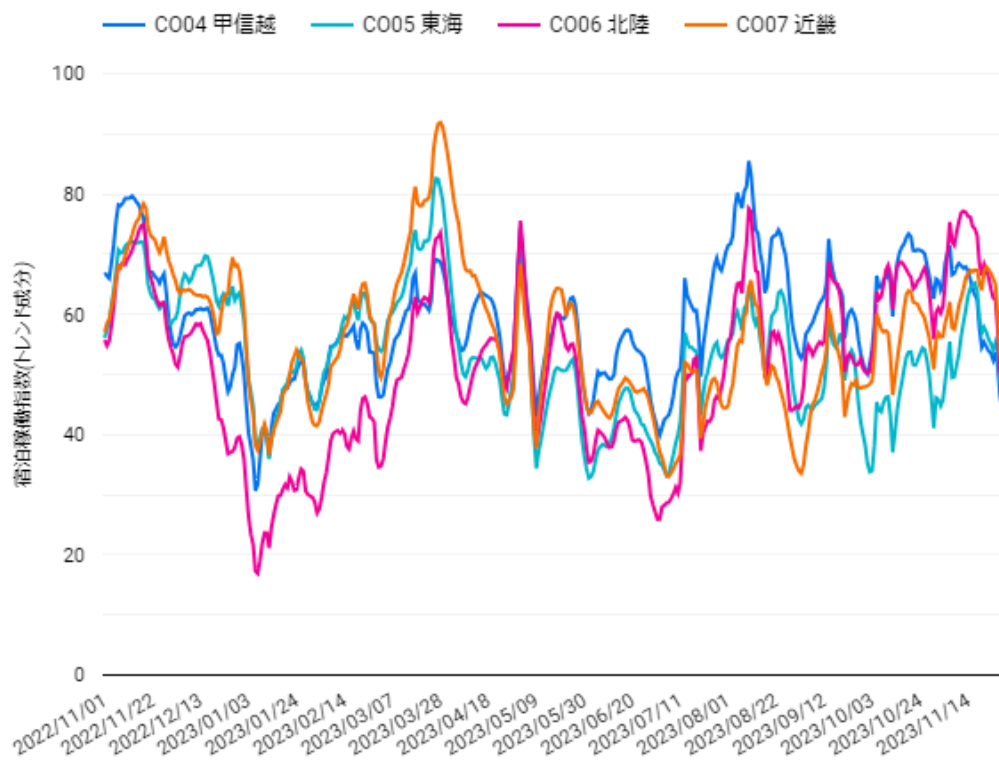
&lt;全国&gt;



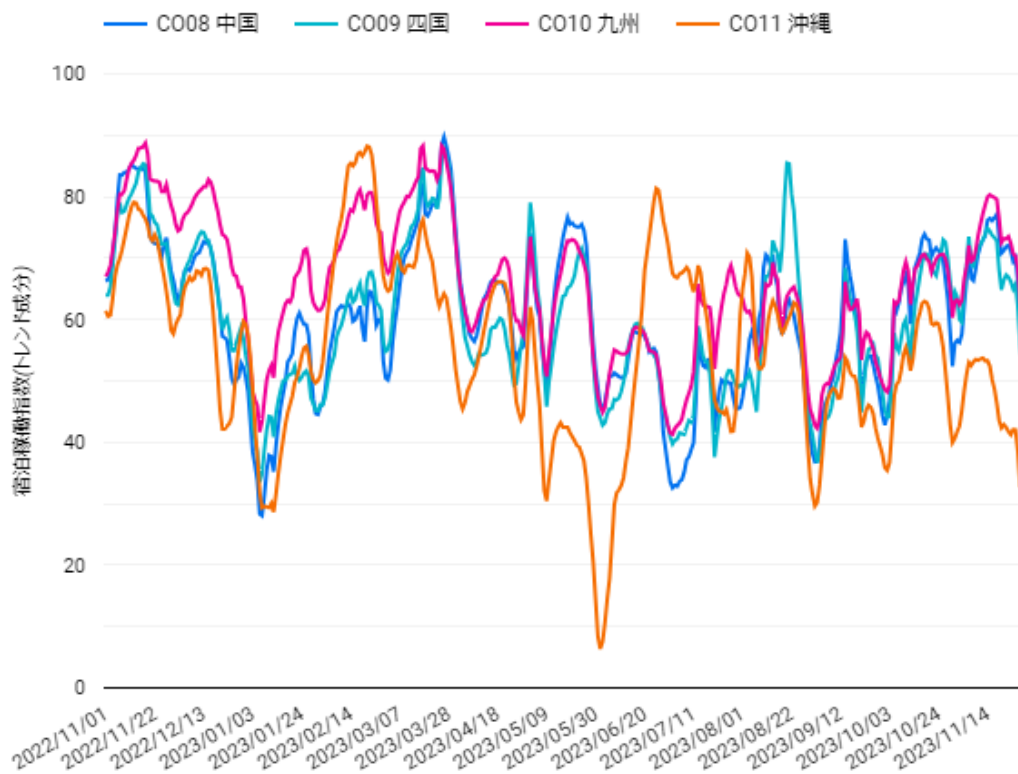
&lt;北海道～南関東&gt;



## &lt; 甲信越～近畿 &gt;



## &lt; 中国～沖縄 &gt;



注) 2023年12月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD



## 参考資料

### 1. 宿泊稼働指数の算出方法

#### ■日次（原数値）

$$100 - \left( \frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去730日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去730日の最大空室数} - \text{当日を含む過去730日の最小空室数}} \right) * 100$$

※当該地域において、宿泊施設が過去365日以上連続して立地・稼働していると判定される場合に限り算出

※空室情報の取得開始時期が2017年7月であるため、2018年7月～2019年6月については過去365日以上730日未満の最大・最小空室数より算出している

#### ■日次（トレンド成分）

「日次（原数値）」を7日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因・イベント要因（イベント・その他の特殊要因）を除いたもの

※「日次（原数値）」を28日以上連続して算出可能に限り算出

#### ■日次（トレンド+イベント成分）

「日次（原数値）」を7日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因を除いたもの

※「日次（原数値）」を28日以上連続して算出可能に限り算出

#### ■月平均指数

「日次（トレンド+イベント成分）」を月ごとに単純平均したもの

※ある日のある地域において空室データが存在しない場合は、当日を含む前14日間かつ当日を含む後14日間において平均空室数が0より大きければ、当該地域において宿泊施設が連続して立地・稼働していると判定

※空室データの取得ができなかった日については、当日を含まない前4週間の同曜日の平均値により補間した上で要因分解を行っている

### 2. 緊急事態宣言発令に伴う対応

#### ■休業施設を除いた特別集計

2020年4～5月における緊急事態宣言の発令に伴い宿泊施設の休業がみられた。その影響がある2020年4～6月の宿泊稼働指数は、休業した宿泊施設を除くための処理を行って算出した。具体的には、2020年4月に20日以上かつ2020年5月に20日以上空室が提供されている施設のみを対象に指数を算出した

#### ■特別集計との接続

2021年4月以降に発表している宿泊稼働指数は、全サンプルによる集計（2018年7月～2020年3月および2020年7月～）と上述の特別集計（2020年4月～2020年6月）を接続したものである。原数値を接続した上で、曜日調整をおこなっている



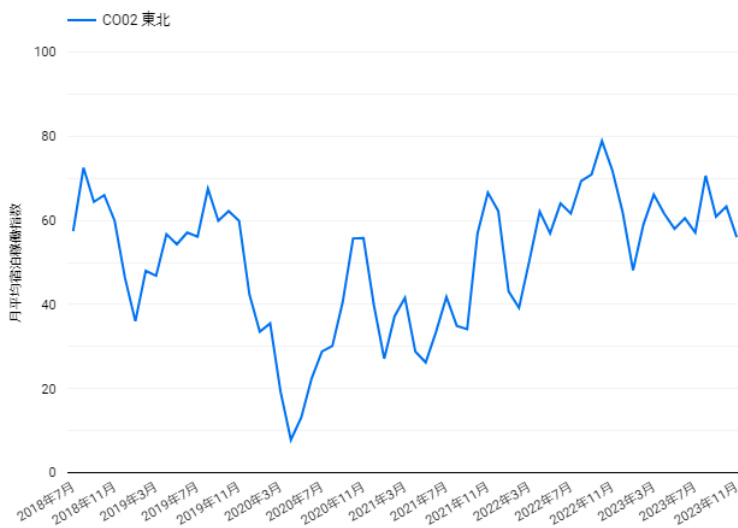
### 3. 地域ブロック別宿泊稼働指数の推移

<北海道>



年月	地域	指数	前年差
2023年11月	CO01 北海道	40.1	-7.1
2023年10月	CO01 北海道	51.4	-6.7
2023年9月	CO01 北海道	68.2	1.9
2023年8月	CO01 北海道	78.7	12.8
2023年7月	CO01 北海道	80.1	18.0
2023年6月	CO01 北海道	66.2	11.0
2023年5月	CO01 北海道	48.4	8.5
2023年4月	CO01 北海道	38.5	1.6
2023年3月	CO01 北海道	51.1	20.7
2023年2月	CO01 北海道	62.6	33.8
2023年1月	CO01 北海道	41.0	11.2
2022年12月	CO01 北海道	52.3	8.5
2022年11月	CO01 北海道	47.2	-0.2
2022年10月	CO01 北海道	58.1	14.2
2022年9月	CO01 北海道	66.3	37.8
2022年8月	CO01 北海道	65.9	27.7

<東北>



年月	地域	指数	前年差
2023年11月	CO02 東北	56.0	-15.9
2023年10月	CO02 東北	63.3	-15.6
2023年9月	CO02 東北	60.9	-10.0
2023年8月	CO02 東北	70.6	1.2
2023年7月	CO02 東北	57.1	-4.5
2023年6月	CO02 東北	60.5	-3.5
2023年5月	CO02 東北	58.0	1.1
2023年4月	CO02 東北	61.6	-0.5
2023年3月	CO02 東北	66.1	15.7
2023年2月	CO02 東北	59.0	19.8
2023年1月	CO02 東北	48.1	5.0
2022年12月	CO02 東北	61.9	-0.3
2022年11月	CO02 東北	71.9	5.3
2022年10月	CO02 東北	78.9	22.0
2022年9月	CO02 東北	70.9	36.8
2022年8月	CO02 東北	69.4	34.5

<北関東>



年月	地域	指数	前年差
2023年11月	CO031 北関東	64.5	-12.7
2023年10月	CO031 北関東	60.0	-20.4
2023年9月	CO031 北関東	53.3	-14.2
2023年8月	CO031 北関東	61.0	-7.3
2023年7月	CO031 北関東	51.0	-5.6
2023年6月	CO031 北関東	49.1	-13.3
2023年5月	CO031 北関東	59.8	-3.4
2023年4月	CO031 北関東	64.8	1.3
2023年3月	CO031 北関東	72.9	16.2
2023年2月	CO031 北関東	67.3	24.3
2023年1月	CO031 北関東	59.1	17.7
2022年12月	CO031 北関東	73.0	9.9
2022年11月	CO031 北関東	77.2	13.6
2022年10月	CO031 北関東	80.4	33.8
2022年9月	CO031 北関東	67.5	42.5
2022年8月	CO031 北関東	68.3	39.5

## &lt; 南関東 &gt;



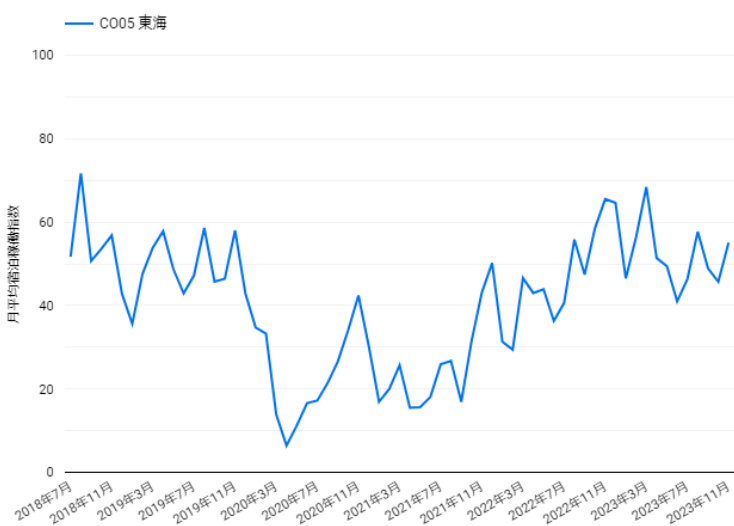
年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C0032 南関東	68.1	-7.3
2. 2023年10月	C0032 南関東	62.8	-2.1
3. 2023年9月	C0032 南関東	54.8	7.0
4. 2023年8月	C0032 南関東	54.5	2.8
5. 2023年7月	C0032 南関東	50.8	4.8
6. 2023年6月	C0032 南関東	53.4	10.1
7. 2023年5月	C0032 南関東	60.0	13.3
8. 2023年4月	C0032 南関東	69.1	18.5
9. 2023年3月	C0032 南関東	81.2	32.2
10. 2023年2月	C0032 南関東	68.5	27.9
11. 2023年1月	C0032 南関東	55.3	22.9
12. 2022年12月	C0032 南関東	76.4	21.9
13. 2022年11月	C0032 南関東	75.4	37.6
14. 2022年10月	C0032 南関東	64.9	39.1
15. 2022年9月	C0032 南関東	47.8	30.0
16. 2022年8月	C0032 南関東	51.7	25.4

## &lt; 甲信越 &gt;



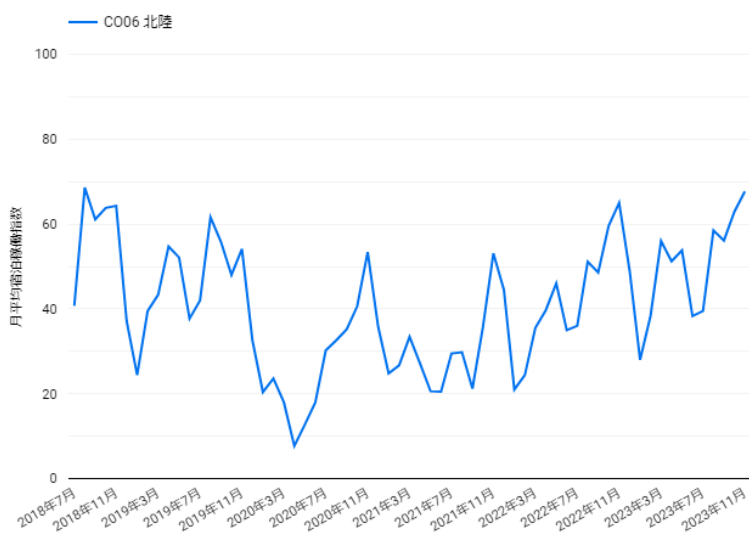
年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C004 甲信越	61.3	-10.1
2. 2023年10月	C004 甲信越	65.6	-6.3
3. 2023年9月	C004 甲信越	60.2	0.7
4. 2023年8月	C004 甲信越	72.1	5.1
5. 2023年7月	C004 甲信越	55.6	4.0
6. 2023年6月	C004 甲信越	51.3	3.0
7. 2023年5月	C004 甲信越	57.4	10.7
8. 2023年4月	C004 甲信越	57.3	18.5
9. 2023年3月	C004 甲信越	59.7	23.9
10. 2023年2月	C004 甲信越	53.8	23.4
11. 2023年1月	C004 甲信越	44.2	11.6
12. 2022年12月	C004 甲信越	55.8	6.8
13. 2022年11月	C004 甲信越	71.4	13.2
14. 2022年10月	C004 甲信越	71.9	19.7
15. 2022年9月	C004 甲信越	59.5	24.6
16. 2022年8月	C004 甲信越	67.0	25.8

## &lt; 東海 &gt;



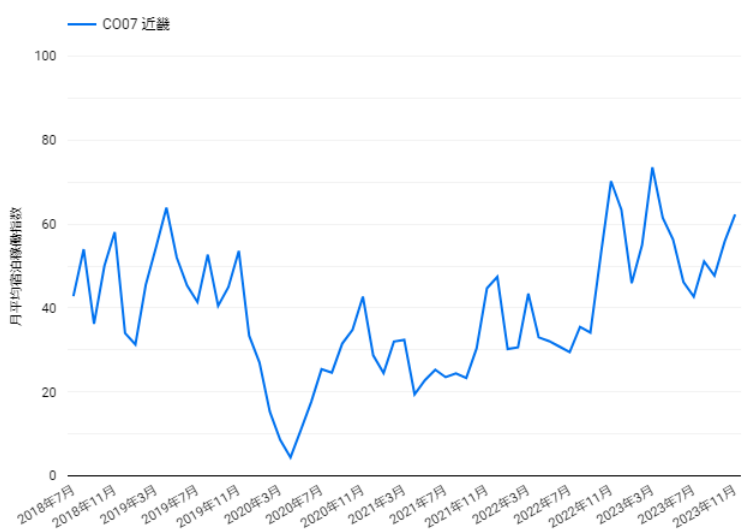
年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C005 東海	55.1	-10.4
2. 2023年10月	C005 東海	45.7	-12.8
3. 2023年9月	C005 東海	48.9	1.5
4. 2023年8月	C005 東海	57.7	1.9
5. 2023年7月	C005 東海	46.4	5.8
6. 2023年6月	C005 東海	41.0	4.7
7. 2023年5月	C005 東海	49.4	5.5
8. 2023年4月	C005 東海	51.4	8.4
9. 2023年3月	C005 東海	68.4	21.8
10. 2023年2月	C005 東海	56.4	27.0
11. 2023年1月	C005 東海	46.5	15.2
12. 2022年12月	C005 東海	64.6	14.4
13. 2022年11月	C005 東海	65.5	22.4
14. 2022年10月	C005 東海	58.5	27.0
15. 2022年9月	C005 東海	47.4	30.5
16. 2022年8月	C005 東海	55.8	29.1

## &lt;北陸&gt;



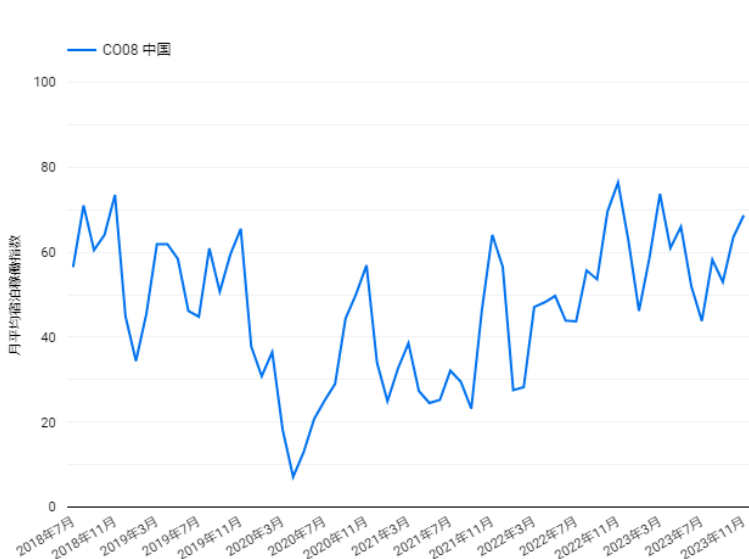
年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C006 北陸	67.7	2.7
2. 2023年10月	C006 北陸	62.9	3.3
3. 2023年9月	C006 北陸	56.1	7.5
4. 2023年8月	C006 北陸	58.5	7.4
5. 2023年7月	C006 北陸	39.5	3.5
6. 2023年6月	C006 北陸	38.3	3.3
7. 2023年5月	C006 北陸	53.8	7.8
8. 2023年4月	C006 北陸	51.2	11.5
9. 2023年3月	C006 北陸	56.0	20.5
10. 2023年2月	C006 北陸	38.4	14.0
11. 2023年1月	C006 北陸	28.0	7.0
12. 2022年12月	C006 北陸	49.0	4.5
13. 2022年11月	C006 北陸	65.0	11.9
14. 2022年10月	C006 北陸	59.6	23.9
15. 2022年9月	C006 北陸	48.6	27.4
16. 2022年8月	C006 北陸	51.1	21.3

## &lt;近畿&gt;



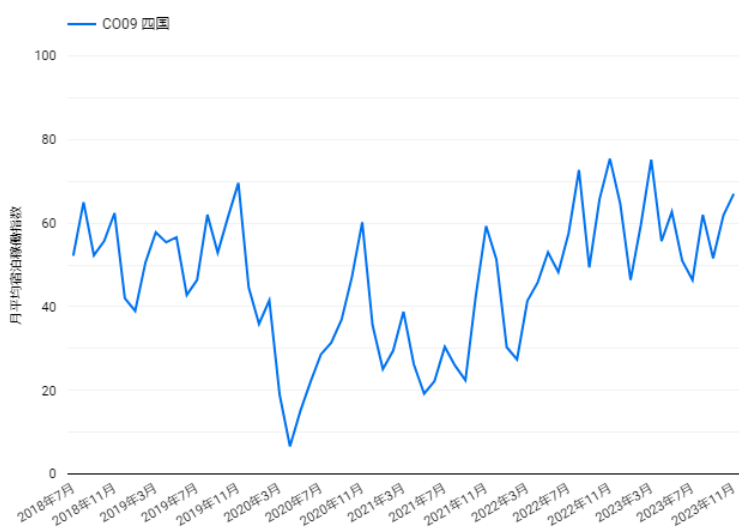
年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C007 近畿	62.3	-7.9
2. 2023年10月	C007 近畿	55.9	3.4
3. 2023年9月	C007 近畿	47.7	13.6
4. 2023年8月	C007 近畿	51.1	15.6
5. 2023年7月	C007 近畿	42.7	13.2
6. 2023年6月	C007 近畿	46.2	15.4
7. 2023年5月	C007 近畿	56.3	24.2
8. 2023年4月	C007 近畿	61.5	28.5
9. 2023年3月	C007 近畿	73.5	30.1
10. 2023年2月	C007 近畿	55.0	24.4
11. 2023年1月	C007 近畿	45.9	15.7
12. 2022年12月	C007 近畿	63.4	16.0
13. 2022年11月	C007 近畿	70.2	25.5
14. 2022年10月	C007 近畿	52.5	22.1
15. 2022年9月	C007 近畿	34.1	10.8
16. 2022年8月	C007 近畿	35.5	11.1

## &lt;中国&gt;



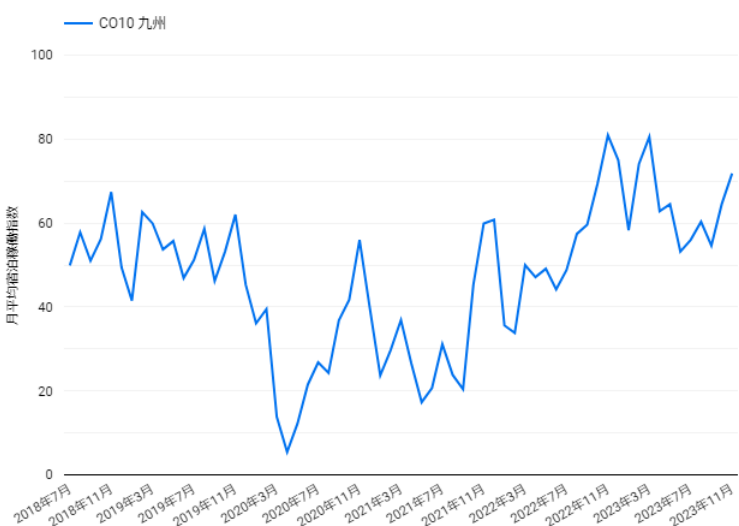
年月	地域	指数	前年差
1. 2023年11月	C008 中国	68.7	-7.7
2. 2023年10月	C008 中国	63.5	-6.1
3. 2023年9月	C008 中国	53.0	-0.6
4. 2023年8月	C008 中国	58.2	2.5
5. 2023年7月	C008 中国	43.8	0.1
6. 2023年6月	C008 中国	51.9	8.0
7. 2023年5月	C008 中国	66.0	16.3
8. 2023年4月	C008 中国	61.0	12.8
9. 2023年3月	C008 中国	73.7	26.6
10. 2023年2月	C008 中国	58.7	30.5
11. 2023年1月	C008 中国	46.2	18.7
12. 2022年12月	C008 中国	62.6	6.1
13. 2022年11月	C008 中国	76.4	12.3
14. 2022年10月	C008 中国	69.6	23.4
15. 2022年9月	C008 中国	53.6	30.4
16. 2022年8月	C008 中国	55.7	26.2

< 四国 >



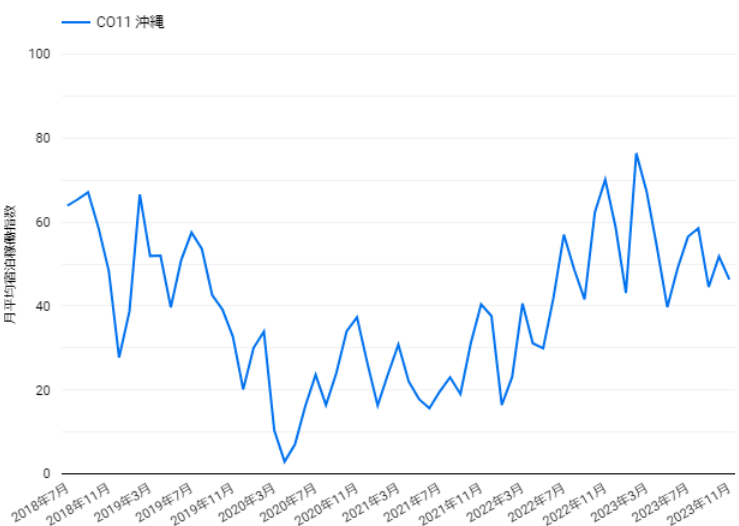
年月	地域	指数	前年差
2023年11月	C009 四国	67.0	-8.4
2023年10月	C009 四国	61.9	-3.9
2023年9月	C009 四国	51.6	2.2
2023年8月	C009 四国	62.0	-10.7
2023年7月	C009 四国	46.4	-11.2
2023年6月	C009 四国	51.0	2.7
2023年5月	C009 四国	62.7	9.7
2023年4月	C009 四国	55.7	9.9
2023年3月	C009 四国	75.2	33.8
2023年2月	C009 四国	59.6	32.2
2023年1月	C009 四国	46.4	16.1
2022年12月	C009 四国	64.6	13.3
2022年11月	C009 四国	75.4	16.1
2022年10月	C009 四国	65.8	23.3
2022年9月	C009 四国	49.4	27.0
2022年8月	C009 四国	72.7	46.8

< 九州 >



年月	地域	指数	前年差
2023年11月	C010 九州	71.8	-9.1
2023年10月	C010 九州	64.5	-4.9
2023年9月	C010 九州	54.6	-5.0
2023年8月	C010 九州	60.3	2.9
2023年7月	C010 九州	56.0	7.2
2023年6月	C010 九州	53.2	9.0
2023年5月	C010 九州	64.5	15.4
2023年4月	C010 九州	62.8	15.7
2023年3月	C010 九州	80.5	30.5
2023年2月	C010 九州	74.1	40.3
2023年1月	C010 九州	58.3	22.7
2022年12月	C010 九州	75.0	14.2
2022年11月	C010 九州	80.9	21.0
2022年10月	C010 九州	69.4	24.1
2022年9月	C010 九州	59.6	39.2
2022年8月	C010 九州	57.4	33.6

< 沖縄 >



年月	地域	指数	前年差
2023年11月	C011 沖縄	46.3	-23.8
2023年10月	C011 沖縄	51.8	-10.5
2023年9月	C011 沖縄	44.5	2.9
2023年8月	C011 沖縄	58.5	9.8
2023年7月	C011 沖縄	56.5	-0.5
2023年6月	C011 沖縄	49.0	7.0
2023年5月	C011 沖縄	39.7	9.8
2023年4月	C011 沖縄	54.0	22.9
2023年3月	C011 沖縄	67.3	26.7
2023年2月	C011 沖縄	76.4	53.3
2023年1月	C011 沖縄	43.1	26.7
2022年12月	C011 沖縄	58.8	21.2
2022年11月	C011 沖縄	70.1	29.7
2022年10月	C011 沖縄	62.3	31.2
2022年9月	C011 沖縄	41.6	22.6
2022年8月	C011 沖縄	48.7	25.7